

市長就任にあたって

川越市長 川合善明



このたびの市長選挙におきまして、市民の皆様の信任を受け、川越市長として2期目の重職を担わせていただくことになりました。歴史と伝統ある川越市のさらなる発展に向け、引き続きかじ取り役を務めさせていただくことは、大変光栄なことであるとともに、その責任の重大さをあらためて痛感いたしております。

昨今の社会経済情勢に目を向けますと、円高・デフレ不況が長期にわたり、昨年末に誕生した新政権による経済対策の効果が期待される中、なお暮らしへの不安感がぬぐえない状況にございます。

本市におきましても厳しい財政状況下、私は1期目の4年間、健全で持続可能な市政運営のため、徹底した行財政改革を実施し、財源の確保に努めてまいりました。同時に、限られた財源を選択と集中に



より、重要な施策に重点的に配分して取り組んでまいりました。また、市民の皆様と直接対話するタウンミーティングの開催や市民意見箱の設置により、多くの皆様の声をお聴きして公正・公平な市政運営に活かすほか、市の財政状況や予算編成過程など市の情報を分かりやすく、かつ的確に発信し、市民の皆様との情報の共有に努めてまいりました。

2期目の市政運営にあたりましても、これまでに培った経験と実績を基に、初心を忘れることなく、就任以来掲げております「改革」「公正」「公開」の3つの基本姿勢を堅持してまいります。そして将来を担う子どもたちや子育て支援のための施策、都市基盤整備など、引き続き各種施策や事業を強力に推進し、第三次川越市総合計画に掲げる将来都市像「ひと、まち、未来、みんなでつくる いきいき川越」の実現に取り組んでまいります。

今年、県下初の中核市移行から10年となる川越市は、市制施行100年という大きな節目の年に向けてあらたなスタートを切ります。市長として市民の皆様とともに「住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち」実現のため全力で努力してまいります。

今後とも、市政に対する市民の皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。